

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

大原社会問題研究所雑誌

No. 578 January 2007

578 2007. 1

Article

Federal Congress Election 2005 and Transformation of German Party-Politics
.....ONO Hajime

Special Essay

For a Memory of the Japanese Students Fallen in the World War Second :
Serious Misreading in the *Kike Wadatsumi no Koe* (New Edition, 1995) (1)
.....OKADA Hiroyuki

Introduction of Material

Working Hours in the Shipbuilding Industry (1957).....YAMAMOTO Kiyoshi

Book Reviews

SHIRAHASE Sawako ed., *Inequality in a Changing Society*
.....UMINO Michio
OGOSHI Yonosuke, *The Transformation of Permanent Employment and Seniority Wage System in Japan*.....KATAOKA Yoko
YOSHIDA Toyoaki, *The Glorious History of the Local Newspaper "The IWAMI TIMES"*.....YOSHIDA Kenji

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

.....Ohara Institute for Social Research

五七八号

■論文

2005年連邦議会選挙とドイツ政党政治の変容 小野 一 1

■特別寄稿

日本戦没学生思想(上)
——『新版・きけわだつみのこえ』の致命的欠陥について 岡田裕之 19

■資料紹介

造船業の「労働時間」(1957年) 山本 潔 36

■書評と紹介

白波瀬佐和子編『変化する社会の不平等』 海野道郎 49
小越洋之助著『終身雇用と年功賃金の転換』 片岡洋子 53
吉田豊明著『伝説の地方紙「石見タイムズ」』 吉田健二 58

社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所 62
所報 2006年9月

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342 Aihara, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site : <http://oisr.org>

e-mail : oharains@mt.tama.hosei.ac.jp

編集(兼)発行人
法政大学大原社会問題研究所
〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042 (783) 2305~7

定価1,000円(本体952円)
年間購読 12,000円(税込)

二〇〇七年一月

発行/法政大学大原社会問題研究所

発売所/法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-7
法政大学一口坂別館内 TEL 03 (5214) 5540
郵便振替口座 00160-6-95814

法政大学
大原社会問題研究所編

記念出版

大原社会問題研究所85周年
旬報社創業55周年

全13巻+別巻(索引・統計資料)

1945年〜2005年

日本労働運動資料集成

戦後の人権、平和、民主主義は
どのように形成されてきたのか。

'05.12 刊行開始
先着順受付中!!

限定
700
セット

戦後60年にわたる日本労働運動の歴史!!
大原社研が所蔵する膨大かつ貴重な史・資料を体系的に集大成。

特色と編集上の工夫

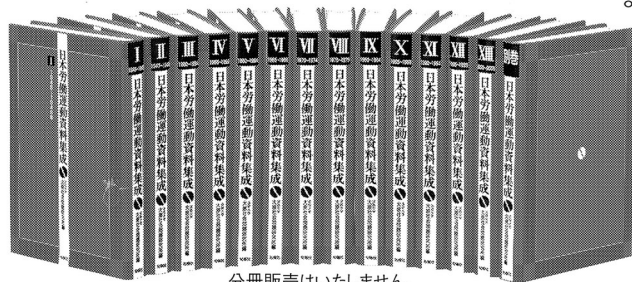
- 1 戦後の日本社会に大きな影響を与えてきた労働運動60年の歴史を、厳選した7000点におよぶ原資料の重要部分で記録。
- 2 1919年の創立以来、大原社会問題研究所が収集してきた膨大な資料を年代順・テーマ別に分類、整理、新たに発掘された資料、初めて公開される貴重な資料も収録。
- 3 そのときどきの社会状況がわかる解説と各年ごとに収録した資料の解説を付す。
- 4 必要な資料をすばやく検索できる別冊索引巻(総目次・別索引)も充実。さらに資料をより利用しやすくする労働組合組織の変遷図、労働経済関係の統計データも収録。
- 5 既刊の「日本労働年鑑」「社会・労働運動大年表」「日本の労働組合100年」と併せて、戦後の労働問題、労働運動の歴史が立体的に理解できる。

▶ 予約一時払特価**382,200円**(本体364,000円+税) [06年4月末日締切]

▶ 全巻揃定価**411,600円**(本体392,000円+税) [配本ごとにお支払いの場合]

* 配本予定 *

- 第1回配本(3冊)/2005年12月 揃定価 88,200円
- 第2回配本(3冊)/2006年 5月 揃定価 88,200円
- 第3回配本(3冊)/2006年10月 揃定価 88,200円
- 第4回配本(3冊)/2007年 2月 揃定価 88,200円
- 第5回配本(2冊)/2007年 5月 揃定価 58,800円



分冊販売はいたしません。

日本労働研究雑誌

No. 558 2007年1月号

定価 895円 年間購読 10,740円

特集「仕事の中の幸福」

提言	社会変化と人間を尊重する仕事	堀内光子
論文	労働と幸福度	大竹文雄・佐野晋平
	高齢者の就労に対する意欲分析	福島さやか
	職場における快適な労働環境確保について	小畑史子
	職場のメンタルヘルスに関する最近の動向と ストレス対処に注目した職場ストレス対策の実際	大塚泰正
	バーンアウト(燃え尽き症候群) —ヒューマンサービス職のストレス	久保真人
紹介	全日空労働組合における従業員の健康と社員満足に関する取り組み	黒木隆志
書評	中村圭介著『成果主義の真実』	猪木武徳
論文Today	従業員のキャリア開発に影響を与える組織施策 —キャリア志向性との関係から	藤波美帆
71-74頁	ドイツの子育て事情	高島淳子

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23
☎ 03-5903-6255

Digest of Science of Labour

労働の科学2

●特集/労働時間と働き方

- ◆日本の労働時間—現状と課題— 鷲谷 徹
- ◆ホワイトカラー・エグゼンプションのもつ意味 斎藤貴男
- ◆労働時間の規制に関する法改正の動向 松原 健一
- ◆ホワイトカラー・エグゼンプション導入による健康への影響 立道昌幸
- ◆米国の「ホワイトカラー・エグゼンプション」 遠藤公嗣
- ◆リスク対策の原則に逆行する労働時間規制の撤廃 古谷杉郎

◆巻頭言<俯瞰(ふかん)>

- ハマちゃんからみたホワイトカラー・エグゼンプション……………やまさき十三
- ◆労働科学の真理は永遠なり……………遠藤幸男
- ◆海運にみるグローバル企業の安全マネジメント……………村山義夫

2007. feb.

第62巻第2号

定価1,100円・年間予約約12,000円
送料84円



(財)労働科学研究所出版部 (労研出版)

〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生2-8-14 電話 044 (977) 2121(代)振替 00100-8-131861